

令和2年度
小平市の環境
(令和元年度実績)

令和2年度
小平市の環境

(令和元年度実績)

環境部

はじめに

市では、平成 13（2001）年 6 月に、市民が健康で安全かつ快適に暮らすことができる環境を確保することを目的に、小平市環境基本条例を制定しました。その基本理念の着実な実現に向け、平成 14（2002）年に「小平市環境基本計画」を平成 24（2012）年に「小平市第二次環境基本計画」を策定しました。この計画では、「循環・調和・協働の「わ」を大切に みんなで気持ちよく暮らせるまち こだいら」をめざす環境像とし、市民、事業者、民間団体、市が一体となって、環境の保全に関する施策や活動を総合的・計画的に推進してきました。

近年、災害級といわれるほどの猛暑や記録的な大雨が発生するなど、気候変動への適応の重要性が高まってきました。また、海洋プラスチックごみをはじめとするプラスチック問題や生物多様性の保全などの新たな環境問題への対策も迫られているほか、新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式や事業活動の変化に伴い、住環境問題への対応なども必要となっています。

市民の安全で快適な暮らしのため、そして、持続可能な社会を構築していくためにも、これら多様な環境問題に対して、地球温暖化対策をはじめ、循環型社会の形成、緑化の推進、生き物との共生、水循環の形成など、良好な環境の確保と保全への取組を総合的に進める必要があり、現在、令和 3（2021）度を始期とする次期環境基本計画の策定に取り組んでいます。

本誌「小平市の環境」は、環境部が中心となって令和元（2019）年度に実施した環境施策を第二次環境基本計画の施策の体系に基づき取りまとめたものです。

計画に掲げる、めざす環境像を実現するためには、私たち一人ひとりが環境問題について考え、行動に積極的に関わり、協力して解決していく必要があり、この冊子をそのための基礎的な資料として活用いただけると幸いです。

令和 2（2020）年 9 月 小平市環境部

小平市環境基本条例（平成 13（2001）年 6 月 27 日制定）

（基本理念）

- 第 3 条 環境の保全等は、市民が健康で安全かつ快適に暮らす上で必要とする良好な環境を確保し、これを将来の世代に継承していくことを目的として行われなければならない。
- 2 環境の保全等は、人と自然とが共生し、循環型社会を基調とした、環境への負荷の少ないまちを目指して、すべての者が協働することによって行われなければならない。
 - 3 地球環境の保全は、すべての事業活動及び日常生活において推進されなければならない。

目次

I	小平市第二次環境基本計画	1
1	第二次環境基本計画の概要	1
2	施策の体系	1
3	計画の推進体制と進行管理	2
(1)	協働による計画の推進	2
(2)	国、東京都、近隣自治体、関係機関との連携	3
(3)	計画の進行管理	3
4	市民版環境配慮指針	3
(1)	市民版環境配慮指針啓発支援講座	4
(2)	市民版環境配慮指針を活用した小学校出前授業	4
(3)	環境家計簿	4
II	低炭素社会の形成	6
1	小平市地域エネルギービジョンの概要	6
2	施策の体系（中間見直し後）	6
3	小平市地域エネルギービジョンの推進	8
(1)	小平市のエネルギー消費量	8
(2)	環境配慮事業者連絡会	8
(3)	公共施設への太陽光発電システムの設置	8
(4)	新エネルギー機器設置モニター助成制度	10
4	第二次エコダイラ・オフィス計画の推進	11
(1)	第二次エコダイラ・オフィス計画	11
(2)	市の公共施設の二酸化炭素排出量	11
(3)	気候変動適応策普及啓発講演会「気象キャスターに学ぶ 気候変動への適応」	11
(4)	打ち水日和 in こだいら	12
(5)	市内環境美化週間	12
(6)	エコダイラ・オフィスニュースの発行	13
5	環境に配慮した自動車利用の促進	13
(1)	冬期自動車使用抑制キャンペーン	13
(2)	週に一度は乗らないデー	13
(3)	エコドライブ実践の取組	14
(4)	その他の啓発活動	14
III	循環型社会の形成	15
1	清掃事業の概要	15
(1)	循環型社会の形成に向けた取組	15
(2)	清掃費の推移	15
2	ごみ処理事業の概要	22

(1) ごみ処理事業の概要	22
(2) 粗大ごみ収集	23
(3) 不法投棄・動物の死体処理	24
(4) ごみ投入実績比較	24
(5) 小平市ごみ組成分析結果	24
(6) ごみ処理施設	26
(7) 防鳥ネットの無料貸出し	29
(8) ごみ集積所への啓発等看板配布	30
3 し尿処理事業	31
(1) し尿処理の概要	31
(2) し尿処理施設	31
(3) し尿等処理量の推移	31
(4) 浄化槽清掃件数の推移	32
4 リサイクル推進事業	33
(1) リサイクル事業の概要	33
(2) 資源回収売払金の推移 行政回収	35
(3) リサイクル施設	35
(4) 資源回収補助金交付状況 集団回収	38
(5) 食物資源循環（モデル）事業資源化実績	39
(6) 食物資源（生ごみ）処理機器購入費補助金交付実績	39
(7) 陶磁器食器回収実績	39
(8) 小型家電回収実績	40
(9) リプレこだいら販売実績	40
(10) 年賀ハガキ等回収実績	40
5 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行	41
(1) 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行の概要	41
(2) 家庭ごみ有料化に伴う手数料及び使途にかかる決算（抜粋）	41
(3) 市民説明会及び出前講座等の実施	42
IV 水と緑と生き物との共生	43
1 水辺環境の整備	43
(1) 用水路の概要	43
(2) 用水路の浚渫（しゅんせつ）の実施	43
(3) 用水路の活用	44
(4) 占用の許可等、用水路の適正管理	45
(5) 市民参加による保全活動等	45
2 緑の保全・回復・創出	45
(1) 公園及び緑地等の概要	45
(2) 市民ボランティアによる花いっぱい運動の推進	47
(3) 公園・緑地の整備	47

(4) 生垣造成の促進	48
(5) 市民参加による維持管理の推進	49
3 生き物との共生	49
(1) 動植物の生態調査の実施	49
(2) 身近なビオトープづくりの支援	50
(3) ホタルの自然繁殖を目指した小平ホタルの育成と普及	50
(4) 市民参加型生き物調査	50
V 安全な都市空間の整備	52
1 都市整備における環境配慮	52
(1) 雨水浸透施設の設置促進	52
(2) 雨水貯留施設の設置促進	52
2 防災対策の推進	53
(1) 雨水管きょ整備による浸水対策	53
(2) マンホールトイレの設置	53
3 下水道施設の老朽化対策	54
(1) 計画的な点検・調査の実施	54
(2) 施設の長寿命化	54
VI 美しいまちの創造	55
1 環境美化推進	55
(1) 環境美化実践活動	55
(2) 喫煙マナーアップキャンペーン	55
(3) 環境ポスターコンクール	57
(4) 美化啓発等看板配布	58
(5) イエローチョーク作戦	58
VII 良好な生活環境の保全	59
1 公害対策	59
(1) 大気汚染	59
(2) 水質汚濁	61
(3) 土壌汚染	61
(4) 騒音・振動	62
(5) 地盤沈下	64
(6) 悪臭	64
(7) 公害関係の苦情	64
2 化学物質対策	65
(1) 有害化学物質の環境リスクに関する情報収集及び提供	65
(2) 化学物質の適正管理	65

3	放射線、放射性物質	67
(1)	空間放射線量測定状況	67
4	有害鳥獣・衛生害虫等対策	68
(1)	カラス	68
(2)	ハクビシン・アライグマ・タヌキ	68
(3)	ねずみ	68
(4)	スズメバチ等	68
(5)	樹木害虫防除	69
5	あき地管理の適正化指導	69
6	飼育動物等の適切な管理	70
(1)	畜犬登録	70
(2)	狂犬病予防注射	70
(3)	屋外集合注射	70
(4)	捕獲犬の抑留公示	70
(5)	引取收容動物の公示	71
(6)	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助	71
(7)	ペット情報登録制度	72
VIII	参加と協働	73
1	こだいらグリーンフェスティバル・こだいら環境フェスティバル	73
(1)	こだいらグリーンフェスティバル	73
(2)	こだいら環境フェスティバル	74
2	環境教育・環境学習の充実	75
(1)	環境学習講座	75
(2)	啓発活動（ごみに関する意識の向上）	77
(3)	分別及び家庭ごみ有料化・個別収集に関する出前講座等	77
(4)	施設見学等利用（リサイクルセンター）	78
(5)	啓発活動（3Rに関する意識の向上）	80
(6)	啓発活動（緑化の推進）	81
(7)	環境学習講座（ふれあい下水道館）	82
3	刊行物の発行	83
一	附属資料一	86
(1)	小平市環境審議会	86
(2)	小平市廃棄物減量等推進審議会	87
(3)	小平市緑化推進委員会	87
(4)	小平市環境施策推進本部	88
(5)	小平市環境部	89

